

# 2019 新春講演会

つゆ の まるこ

## 露の団姫 講演 & めおとーく



テーマ

### 「女らしくなく 男らしくなく 自分らしく」

落語家で僧侶の露の団姫さんの落語、夫で太神楽曲芸師の豊来家大治朗さんの曲芸  
そして、「自分らしく」って？お互いを尊重し合うには？その秘訣をお二人の「めおとーく」で笑いとともにお届けします。

日時

2019年

1月13日 日

13:30~15:30(開場13:00)

入場無料

定員250名

会場

アイセル21 1階 大ホール  
(静岡市葵区東草深町3-18)

対象

どなたでも

一時  
保育

1才以上未就学児 10名まで  
要予約・無料

申込方法

申込期限 2018年12月20日(木)必着 (多数抽選)

★往復はがきにて、下記内容をご記入の上、お申し込みください。

〈往診はがき〉

宛先 〒420-0865 静岡市葵区東草深町3-18  
アイセル21内 「喫茶あいせる」

〈返信はがき〉

宛先 代表者の住所・氏名

裏面 代表者 ①住所 ②氏名(ふりがな) ③電話番号

④申込者全員の氏名 (1枚で1名~3名まで申込可) ◆保育希望 : お子様の氏名・年令・保護者名

## 講師紹介

### 露の団姫(つゆのまるこ)

上方落語協会所属の落語家。兵庫県尼崎市在住。  
高座の他にもテレビ・ラジオで活動中。

小さい頃からの「死」に対する恐怖をきっかけに仏教を学びはじめ、  
高校在学中に人生指針となる法華經に出会う。

落語家になるか尼さんになるか悩む中、落語の創始者、初代・露  
(つゆ)の(の)五郎(ごろ)兵衛(べえ)が僧侶であり、説法をおもしろおか  
しく話したことが落語の起源と知る。高校卒業を機に初代・露の五郎兵  
衛の流れを組む露の団四郎(だんしろう)へ入門。3年間の内弟子修行  
を経て、主に古典落語・自作の仏教落語に取り組んでいる。

2011年、天台宗で得度。2012年、比叡山行院(ぎょういん)で四度  
(しど)加行(けぎょう)を受け正式な天台僧となる。

年間250席以上の高座と仏教のPRを両立し全国を奔走する異色の  
落語家。

好きな言葉は「一隅を照らす」(伝教大師・最澄上人)。



### 豊来家大治朗(ほうらいやだいじろう)



1978年生まれ。

兵庫県高砂市出身の太神楽曲芸師(だいかぐらきょくげいし)。

2000年に関西太神楽界の重鎮・ラッキー幸治へ入門。

傘回しや獅子舞などの伝統的な太神楽曲芸から、アクロバ  
ティックな軽業曲芸まで幅広くこなす。

日本で唯一、大治朗しか出来ない「剣の輪ぐり」は必見。

【主な演目】

剣の輪ぐり...8本の剣を挿した輪をくぐり抜ける芸

剣の取り分け...剣をつかったお手玉

ひとつ鞆...1個の鞆と2本のばちを使いおこなう芸

くわえばち...口にくわえたばちで様々な物をあつかう芸

五階茶碗...額にたてたバチの上に茶碗を積み上げていく芸

傘まわし...傘の上で毬やマスなどを回す芸

獅子舞...招福、厄払いの獅子舞。舞台上での獅子舞、練り歩き

等様々な祝いの場や季節行事等で演じられる芸

## 会場



### ■会場へのアクセス■

バス 県立病院高松線「アイセル21」前で下車  
(JR静岡駅北口10番のりばより乗車10~15分)

徒歩 JR静岡駅北口より 30分  
静鉄新静岡駅より 20分  
静鉄日吉町駅より 15分

※ 駐車場は台数に限りがありますので、できるだけ  
公共交通機関をご利用ください。